

## クウジット、「G 空間 EXPO2013 イベント」に公式ナビを提供

～来場者の動きを可視化する「Wi-Fi 測位実証実験」を、シスコと共同で実施～

<http://www.koozyt.com/>

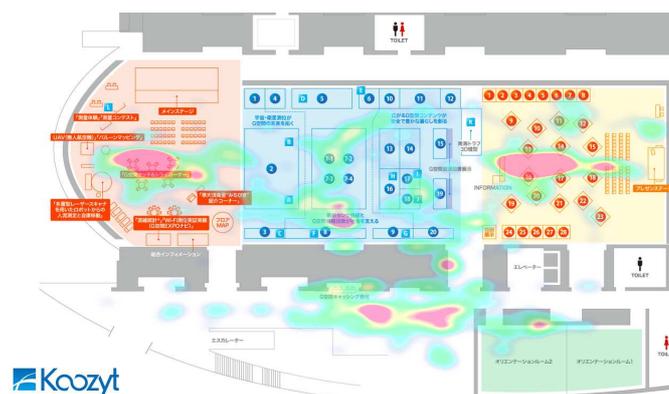
クウジット株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:末吉 隆彦)は、最先端の地理空間技術の展示会「G 空間 EXPO2013」で、来場者全体のリアルタイムの滞在状況を可視化する「G 空間 EXPO ナビ」サービスを提供します。来場者は、イベントおよび展示情報の位置連動プッシュ配信や、フロアマップ、現在地表示により、多くの展示を効率よく回れるだけでなく、可視化された来場者の動きから、人気のブースや展示を直感的に見つけることが可能です。

\*「G 空間 EXPO2013」は、11 月 14 日(木)～11 月 16 日(土)日本科学未来館で開催。URL: <http://www.g-expo.jp>

「G 空間 EXPO ナビ」は、クウジットが開発・提供する Android 向けスマートフォンアプリをダウンロードして利用します。来場者の屋内位置情報は、「G 空間 EXPO2013」会場に用意されたシスコシステムズ合同会社(以下シスコ)が提供する Wi-Fi サービスとロケーションサービス技術(Mobility Services Engine)を利用します。来場者が持つ Wi-Fi 対応デバイスを検出することにより、イベントや展示情報の位置連動配信やフロアマップ・現在地の確認が可能です。会場バックエンド側では、クウジットが提供する「KRM (Koozyt Reality Mining)」ソリューションにより、来場者全体のリアルタイムの滞在状況が可視化されます。

なお、「G 空間 EXPO2013」イベント期間中、「G 空間 EXPO メッセージゾーンサイト」においては、シスコとクウジットによるアプリを通じた現在地に連動した情報提供や来場者の動きを可視化する「Wi-Fi 測位実証実験」を展示し、位置情報を共有することによるパワーや地理空間情報科学への理解を促すコーナーを設けます。

\* G 空間 EXPO メッセージゾーンサイト URL: <http://www.g-expo.jp/message/exhibition.html>



KRM(Koozyt Reality Mining): 来場者の動きを可視化したヒートマップ図イメージ

また、別途開催される講演・シンポジウム「屋内 Wi-Fi 測位ビジネス最前線」(11 月 15 日(金))にてクウジット、シスコ、シスコパートナーの三井情報が登壇します。講演詳細については下記サイトを参照ください。

\* G 空間 EXPO 講演・シンポジウムサイト URL: <http://www.g-expo.jp/program/index.html>

クウジット取締役 CTO の塩野崎 敦は、今回の『G 空間 EXPO』について下記のように述べています。

「クウジットと“Cisco MSE”の連携は、今回が初めてですが、両社にとって有意義なスタートとなったと感じています。クウジットでは、屋内商業施設における場所にひもづく体験価値を増幅するため、このような取り組みを強化していきます。」

クウジツは、今後も商業施設や空港、文化施設などの実空間を舞台に、ネットワーク技術や、位置情報、AR、センシング技術等のお互いの技術やノウハウを持ち寄り、リアルとバーチャルを行き来する、ワクワクするような体験を提案、創造してまいります。

以上

【このプレスリリースに関するお問い合わせ】

クウジツ株式会社 広報 メールアドレス: [pr@koozyt.com](mailto:pr@koozyt.com)

## <参考資料>

『G 空間 EXPO ナビ』アプリ概要

■言語: 日本語

■対応端末: Android(OS 2.3 以上) (一部、動作に制約のある機種もございます。)

■ダウンロード方法: Google Play から「G 空間 EXPO ナビ」を検索しダウンロードしてください。

Google Play: <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.koozyt.gexpo2013&hl=ja>

■配信開始日: 11 月 13 日(木) 公開予定

■価格: 無料

※「G 空間 EXPO2013」のイベント詳細については下記公式サイトを参照ください

参考 URL: <http://www.g-expo.jp/index.html>

## ■『G 空間 EXPO ナビ』画面イメージ



【クウジツ株式会社について】 <http://www.koozyt.com>

「PlaceEngine」技術を開発したソーニーコンピュータサイエンス研究所のメンバーが中心となり 2007 年 7 月に設立されました。リアルとネットをつなぐユニークな技術で、人の行動や体験をデザインし、社会に貢献することを目指しています。「PlaceEngine」技術のライセンス提供や開発支援、場所や空間に連動した情報配信プラットフォームサービス、モバイル AR マーケティングサービス『GnG(GET and GO)』、および位置情報や AR 技術ソリューションの企画・開発・運営を行っています。

\* Android はグーグルインコーポレイテッドの商標または登録商標です。

\* その他の社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。